

白石あつし

市政だより

発行人:白石あつし後援会
〒319-1221 日立市大みか町1-27-9
(日立産業制御ソリューションズ労組内)
Tel: 0294-52-9811

日頃からの温かいご支援とご指導に心より感謝申し上げます。

日立市の令和8年度は、「総合計画 前期基本計画」が5年計画の最終年度となるため、その前期基本計画の総仕上げに向けた取り組みを着実に進めることで、将来にわたって持続可能なまちづくりをめざしてまいります。

また、人口急減社会に対応するため「行政経営改革」を推進するとともに、日立製作所との連携による「共創プロジェクト」に取り組んでまいります。引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

白石 敦



ニュース

令和8年4月から行政経営改革を推進します

日立市を取り巻く諸課題を踏まえ、変化の激しい社会経済情勢に柔軟に対応できる、弾力性のある小さなガバメントへの転換を図りながら、『未来につなぐ持続可能な行政経営の確立』を進めるため、3つの基本方針と7つの重点事項を設定しました。

そして、令和8年4月から、16の推進項目に取り組み、行政経営改革を推進します。

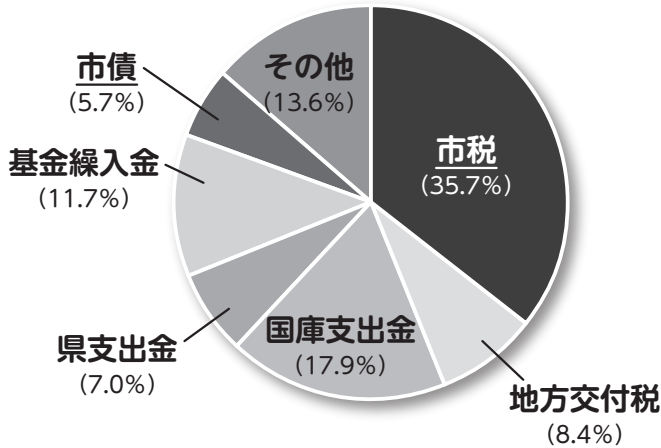
	重点事項	推進項目
基本方針1 市民サービスの質の向上につながる業務効率化の推進		
1	行政DXの推進	①フロントヤード改革の推進
		②バックヤード改革の推進
		③デジタルツールを活用した業務の効率化
2	民間活用の推進	④民間活用による窓口業務効率化の推進
		⑤民間活用による公共施設管理・運営の効率化
基本方針2 持続可能な財政基盤の構築		
3	事業の選択と集中による 歳出の最適化	⑥事務事業・助成制度の見直し
		⑦公共施設運営の最適化
4	公共施設保有量の最適化	⑧公共施設の適正配置
		⑨借地縮減・保有財産最少化の推進
5	歳入の確保	⑩多様な収入源の確保
		⑪受益者負担の適正化
基本方針3 人と組織をいかに働き方改革の推進		
6	人材・組織力の強化	⑫組織・機構のスリム化
		⑬職員数の適正化
		⑭人材育成・組織育成の推進
7	市民サービスを支える 働き方改革	⑮多様な働き方の推進
		⑯窓口受付時間の見直し

定例会報告

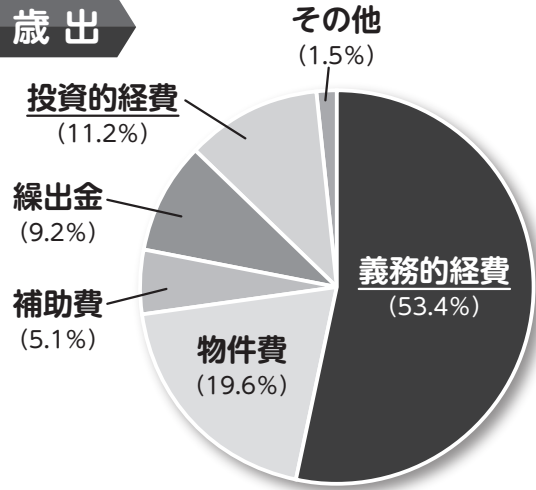
令和8年度の予算が決まりました

令和8年第1回（3月）定例会が、3月4日から24日まで開催され、令和8年度の予算が決まりました。令和8年度の一般会計予算は約774億円（前年度比+12.4億円）となりました。

歳入



歳出



～ 歳入の特徴点 ～

1. 市 税：276.1億円（前年度比：+ 5.8億円）
・平均所得や償却資産の増加など
2. 市 債：44.4億円（前年度比：+ 4.7億円）
・本庁舎の災害復旧等に伴う発行額の増加など

～ 歳出の特徴点 ～

1. 義務的経費：412.9億円（前年度比：+ 5.2億円）
・認定こども園に対する給付費などの扶助費の増加
2. 投資的経費：87.1億円（前年度比：+ 2.3億円）
・常陸多賀駅周辺地区整備などの普通建設事業費の増加

用語の解説

義務的経費とは…人件費+扶助費（高齢者や障がい者などの生活支援）+公債費（市の借金の返済）
投資的経費とは…普通建設事業費（道路や公共施設などの建設）+災害復旧事業費

令和8年度の主な事業です

No	事業名	予算額	内 容
1	常陸多賀駅周辺 地区整備事業	7億7,800万円	・仮駅舎整備のほか、駅舎や自由通路の整備に伴う西口仮設広場等の整備
2	学校給食費 無償化事業	5億9,000万円	・令和5年度から実施している小中学校等の給食費の完全無償化を継続して実施
3	施設整備事業	3億2,800万円	・大久保小と日高中の体育館に空調設備を設置 ・小中学校と特別支援学校にスポットクーラー増設
4	省エネ家電 導入促進事業	1億4,560万円	・省エネ性能の高いエアコンまたは冷蔵庫に買い換えした市民へ補助（1世帯当たり上限3万円）
5	デジタル化 推進事業	1億3,430万円	・市公式LINEの機能拡充を図り、スマホで様々な手続きが可能となる「スマート市役所」を導入
6	高齢者おでかけ 支援事業	6,900万円	・70歳以上の高齢者に、路線バス運賃カードの割引販売やタクシー乗車費の助成券を交付
7	産科医療体制 確保事業	2,600万円	・日立総合病院または高萩協同病院で出産した市民に、おむつ等が購入できるクーポン券を贈呈
8	中学生スポーツ・ 文化活動推進事業	2,330万円	・休日における中学生のスポーツ・文化活動の機会を提供する団体を支援

トピックス

令和8年度に取り組む共創プロジェクトの主な事業

No	事業名	予算額	内 容
1	スマート産業団地の整備	4,000万円	・持続可能なものづくりの拠点となる「スマート産業団地」の整備に係る事業計画策定に要する経費
2	スマート住宅エリアの整備	700万円	・デジタル技術を活用した“未来の暮らし”の体験機会を提供する実証事業を実施
3	健康データの集約・活用	3,640万円	・健康アプリと連動性のある血圧計を、市内の公共施設や商業施設等に配置
4	在宅医療・介護連携推進事業	490万円	・医療・介護等の情報をデジタル化し、AIを活用した高齢者の介護・福祉に関する相談環境を整備
5	公共交通のスマート化	4,010万円	・交通流データの可視化と分析等を行い、交通需要マネジメント施策や公共交通の再構築などを検討
6	市民提案型事業	350万円	・市民などから募集した「まちづくりの課題解決に向けた提案」の社会実証を実施

会派代表質問を行いました

3月9日に「民主クラブ」を代表して質問を行いました。その一部を抜粋して紹介します。

1. 令和8年度の市政運営 ～共創プロジェクトの推進について～

【質問】 本市と日立製作所による共創プロジェクトについて、「グリーン産業都市の構築」の中で取り組む、スマート産業団地の整備は、本市にどのような変化をもたらそうとしているのか、伺いたい。

【市長】 スマート産業団地は、「グリーンエネルギーで産業を豊かにするまち」をめざす姿として掲げ、脱炭素化と経済成長の両立について、検討を重ねている。また、グリーンエネルギーの需要は、ますます高まっているため、発電や受変電などの電力分野のビジネスチャンス到来の可能性が大きくなっている。本市には、成長産業の創出が必要であるため、ものづくりのまちとして蓄積されてきた高度な技術や技能が活かせるエネルギー関連を軸とした産業集積を生み出せるよう全力で取り組んでいく。

2. ひたちBRTを活かしたまちづくり ～第Ⅲ期区間の進捗状況について～

【質問】 共創プロジェクトにおいて、電動キックボードなどの新たなモビリティ導入に向けて取り組んでいるが、常陸多賀駅から日立駅まで延伸する第Ⅲ期区間では、新たなモビリティ導入を見据えた整備計画を立てるべきである。その整備計画を含めた、第Ⅲ期区間の進捗状況について、見解を伺いたい。

【副市長】 第Ⅲ期区間は、中央線を基本ルートとして、沿道の土地利用の方向性や、バス専用道路の整備形態などの具体的な検討をしている。また、電動キックボードは、短距離での利用ニーズが高いため、駅やバス停留所に、電動キックボードの無人貸出を行う「シェアリングポート」を設置し、そこから、最寄りの事業所や商業施設まで電動キックボードで移動する「ラストワンマイル」での利用が、本市に適していると考えている。今後、多様な交通手段が円滑に接続できる整備計画にしていきたい。



3. 今後の教育施策について

【質問】 本市では、他市にはない「ひたちらしい教育」が行われているが、地域人材を活用した新たな「ひたちらしい教育」を推進すべきである。また、不登校児童生徒に対する支援は、教職員が児童生徒と向き合う時間を確保するために働き方改革が必要である。今後の教育施策について、見解を伺いたい。

【教育長】 全国から高く評価されている日立理科クラブは、専門性の高さから、本市の「ひたちらしい教育」に欠かせない存在になっているが、今後は、デジタル分野における、より専門性の高い学習環境の提供による「ひたちらしい教育」を推進していきたい。また、不登校児童生徒に対しては、未然防止や早期解決のため、校内フリースクールの拡充など、支援体制の充実を図ってきたが、部活動の地域展開などの働き方改革を推進し、教職員が児童生徒と向き合う時間を確保できるよう努めていきたい。

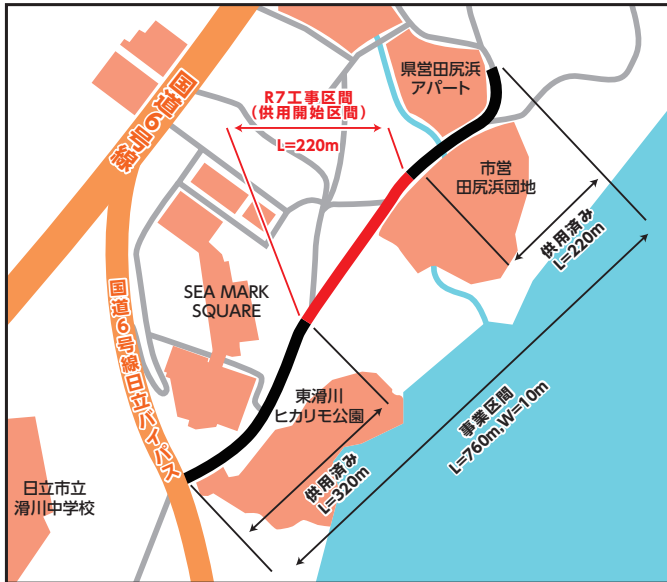
トピックス

令和7年度に完了した主な道路改良事業について

市は、交通渋滞を避けるために迂回路として利用が多い道路の線形改良や、通学児童などが利用する歩道が狭い道路の歩道拡幅などの道路改良事業に取り組んでいます。

<市道3号線の改良>

【東滑川ヒカリモ公園～県営田尻浜アパート】



<市道3163号線の改良>

【会瀬スポーツ広場～中央線】



活動報告

1月

- ・ 賀詞交歓会 (坂下地区・久慈学区)
- ・ **日立市消防出初式**
- ・ 日立フットボールクラブ蹴り初め
- ・ 日立一高・日立工業サッカー定期戦

2月

- ・ 日立市総合教育会議
- ・ 学生プロジェクト成果発表会
- ・ **かみね動物園『がおーこく祭』**

3月

- ・ 日立市議会 第1回定例会 (3月4日～3月24日)
- ・ サッカースポーツ少年団 卒団式
- ・ 日立風流物収蔵施設完成記念式典

●日立市消防出初式

1月11日、消防拠点施設で開催された消防出初式に、齋藤県議と一緒に出席しました。式典では、長年、地域の消防活動に尽力している企業の自衛消防隊員や消防団員への表彰のほか、特別救助隊の訓練が公開されました。



●かみね動物園『がおーこく祭』

猛獣舎『がおーこく』で、ライオンなどの猛獣たちのミートキャッチや、裏側を案内するバックヤードツアーなどのイベントが開催され、その迫力に大いに盛り上がっていました。



北部消防署が日高小学校の南側に移転しました

新しい北部消防署は、防災拠点としての機能強化と脱炭素社会実現に向けた環境性能の向上を図り、北部地域防災力の中核を担う持続可能な消防拠点として整備を進め、4月から供用を開始しました。